

知床半島先端部地区に 立ち入る方へ

Things to do before entering the Shiretoko Peninsula Apical Region

知床半島先端部地区は世界有数のヒグマ高密度生息地であり、それに加えて厳しい自然条件があなたを待ち受けます。

過酷な条件に自らの力だけで対処できる極めて高度な技術・体力・判断力のもと、全て自己責任において判断し、行動しなければならない地区です。

環境省 羅臼自然保護官事務所
環境省 ウトロ自然保護官事務所

「知床半島先端部地区利用の心得」 お問い合わせ先・入手先

【お問い合わせ先】

○環境省 釧路自然環境事務所

〒085-8639 釧路市幸町 10-3 釧路地方合同庁舎
電話：0154-32-7500 FAX：0154-32-7575

○羅臼自然保護官事務所

〒086-1822 目梨郡羅臼町湯ノ沢町 388
電話：0153-87-2402 FAX：0153-87-2468

○ウトロ自然保護官事務所

〒099-4355 斜里郡斜里町ウトロ東 186-10
電話：0152-24-2297 FAX：0152-24-3646

【関連施設等】

○知床世界自然遺産ルサフィールドハウス (詳細は隣ページ参照)

○羅臼ビジターセンター <http://rausu-vc.jp>

〒086-1822 目梨郡羅臼町湯ノ沢町 6-27

電話：0153-87-2828

開館時間：5～10月 9:00～17:00

11～4月 10:00～16:00

休館日：毎週月曜日及び年末年始

○知床自然センター <http://www.shiretoko.or.jp>

〒099-4356 斜里郡斜里町岩宇別

電話：0152-24-2114

開館時間：4月20日～10月20日 8:00～17:40

10月21日～4月19日 9:00～16:00

休館日：12/31のみ

○知床データセンター (web サイト)

<http://dc.shiretoko-whc.com/>

計画と法律 > 知床ルール > 先端部地区利用の心得 > PDF ファイル



知床半島先端部地区とは

・世界有数のヒグマ高密度生息域です。

人間を気にせず大胆な行動をする個体も多く、他の地域とは状況が大きく異なります。

・厳しい自然条件が待ちかまえています。

刻々と変わる天候や海況、低い海水温などのリスクがあります。

・登山道や遊歩道などの施設はありません。

国立公園内ですが、一般者の利用は想定していません。自らの判断でルート選択を行う必要があり、岸壁の高巻きや急斜面のトラバース、深いやぶこぎ、徒渉などを余儀なくされます。



先端部地区に立ち入る方には



- 過酷な条件に自らの力だけで対処できる極めて高度な技術・体力・判断力が必要です。
- 全て自己の責任において、判断・行動しなければならない場所であることを十分に自覚することが必要です。
- 先端部地区に関する予備知識と、最新情報（潮汐、ヒグマ出没状況、崩壊箇所など）を入手した上、綿密な計画を立てることが必要です。



それでも！先端部地区への立ち入りをお考えの方へ

先端部地区の原生的な自然環境を保全するため、

必ず「知床半島先端部地区利用の心得」※を入手し、その内容を十分に理解し、行動してください。また現地での新情報を入手するためにもルサフィールドハウス、羅臼ビジターセンターには必ずお立ち寄りください。

※利用の心得の入手先は裏面をご覧ください。

シーカヤック



写真：竹内聖氏提供

地形による風況の変化が激しい。状況の的確な判断と行動が必要。

ヒグマ対策



ヒグマ対策は必須。対応を誤るとあなたの次の来訪者にも危険が及ぶ。

動力船による岬への上陸は**禁止**。
知床岬に徒歩で到達した場合も、徒歩でお帰り下さい。



海岸トレッキング

滑りやすい崖地の通過。古いロープに頼った上り下りは極めて危険。

知床半島先端部地区
知床国立公園

知床岬

野営禁止

知床沼

野営禁止

ルシャ地域

立入・野営禁止

相泊

知床大橋

硫黄山

羅臼港

登山



ハイマツが深く、地図とコンパスを用いた高い読図能力が求められる。

海岸トレッキング



岸壁をへつる。重いザックを背負った通過には高い技術が必要。

※「利用の心得」とは

先端部地区の自然環境を保全するため、自然保護やリスク軽減の観点から定めた留意事項や禁止事項です。



Outline of Shiretoko Peninsula Apical Region

In Shiretoko Peninsula Apical Region,

- The density of brown bear of there is very high.
- There are harsh natural conditions.
- There are neither a mountain climbing trail nor a stroll road.

For park users that do enter the Apical Region, it is requested that they possess a particularly high degree of skill and good physical condition to personally handle these harsh conditions, as well as the firm understanding that actions should be based on sound judgment and that personal responsibility be taken for them.

For nature conservation, you should get "Conduct in the Use of Apical Region" and understand that content well before entering Apical Region.

"Conduct in the Use of the Shiretoko Peninsula Apical Region" is here!

http://dc.shiretoko-whc.com/data/management/rules/sentan_rules_2008_e.pdf

知床世界遺産

ルサフィールドハウス

知床半島先端部地区を訪れようとする方に情報提供を行うほか、知床の海についての展示も充実している施設です。知床半島先端部地区に立ち入る方は必ずお立ち寄りください。

所在地：〒086-1813 羅臼町北浜 8 番地

電話番号：0153-89-2722

開館時間：2月～4月 10:00～16:00

5月～10月 9:00～17:00

(11月～1月休館)

休館日：毎週火曜日

ホームページ：<http://shiretoko-whc.jp/rfh>

施設外観



位置図



知床岬・知床岳方面を目指す方へ **【重要】**

フードコンテナがあなたの 安全を守ります!!

No Food container

No Safety!!

フードコンテナとは

食料などをヒグマに奪われないための強化プラスチック製容器。ヒグマの力でも壊れない強度と、歯やツメが引っかかりにくい形状になっている。



平成21年夏には、
フードコンテナに入れていなかった食料が荒らされる事件が
羅臼側海岸（念仏岩付近）で2件発生しました。

知床は世界有数のヒグマ高密度生息地域です。

知床岬・知床岳方面での野営には

必ずフードコンテナを使用してください。

※レンタルもあります。詳細は裏面をご確認ください。

環境省・北海道・羅臼町・中標津警察署・知床財団



あなたのヒグマ対策は万全ですか？



誤った判断は自分の身だけでなく、同行している仲間や今後訪れる方々まで危険にさらしかねません。知床半島先端部に立ち入る際には、以下のことに十分注意してください。

事前準備

(1) ルサフィールドハウス、羅臼ビジターセンター、知床自然センターのいずれかの施設から、ヒグマによるリスク（危険性）の軽減に関する最新の情報を入手し、十分な理解・学習を行うとともに、これらに対処する技術の習得に努めてください。

(2) 臭いが強い食料や持ち物はヒグマを誘引するため危険です。食料や持ち物はできるだけ臭いが発生しないものを選定してください。

(3) フードコンテナ、クマスプレー、クマ鈴など、リスクの軽減、事故防止のための装備を準備してください。

※フードコンテナとクマスプレーは、下記の施設でレンタルしています。詳しくは施設に直接お問い合わせいただくか、レンタルを行っている知床財団のホームページをご覧ください。

(http://www.shiretoko.or.jp/bear/bear_10.htm)

行動中

(4) ヒグマとの突発的な遭遇は事故の最大の原因です。常に周囲に気を配る他、見通しの悪い場所では声を出しながら歩く、夜間・薄明薄暮・濃霧時などは行動を避けるなどしてください。

(5) エゾシカやアザラシなどの死体があった場合、餌を守ろうとするヒグマから激しい攻撃を受ける可能性がありますので、死体から速やかに離れてください。

(6) 食料やゴミなど、ヒグマを誘引する物をデポしたり放置したりしてはいけません。岩の下などに隠してもいけません。

(7) 食料やゴミなど、臭いを発する物をテントに入れて就寝するのは非常に危険です。**必ずフードコンテナで保管**し、テントから充分離れた場所に置いてください。

(8) ヒグマを目撃した場合は、ヒグマを刺激しないよう引き返すなど適切な行動をとってください。特に子連れのカマには注意が必要です。

皆様へのお願い

ヒグマ対策では他にも留意すべき事項が数多くあります。また、知床半島先端部地区はヒグマ対策以外にも多くの注意点があります。先端部地区への立ち入りにあたっては「**知床半島先端部地区利用の心得**」※を必ずよく読み、実践してください。

【ヒグマ対策・先端部地区の情報を入手できる施設】

○知床世界遺産ルサフィールドハウス <http://shiretoko-whc.jp/rfh/>

開館時間（夏期）5～10月 9:00～17:00 火曜日休館

（冬期）2～4月 10:00～16:00 火曜日休館

0153-89-2722 北海道目梨郡羅臼町北浜8番地

○羅臼ビジターセンター <http://rausu-vc.jp/>

開館時間（夏期）5～10月 9:00～17:00 月曜日休館

（冬期）11～4月 10:00～16:00 月曜日 / 年末年始休館

0153-87-2828 北海道目梨郡羅臼町湯ノ沢町 6-27

○知床自然センター <http://www.shiretoko.or.jp/>

開館時間（夏期）4/20～10/20 8:00～17:40 休館日なし

（冬期）10/21～4/19 9:00～16:00 12/31のみ休館

0152-24-2114 北海道斜里郡斜里町岩宇別

※利用の心得は、左記施設の他知床データセンターで入手できます。
(<http://dc.shiretoko-whc.com/>)
計画と法律>知床ルール>先端部利用の心得



知床半島先端部地区では、厳しい自然条件があなたを待ち受けています。立ち入る際には、十分な知識、高い判断力や体力が必要です。